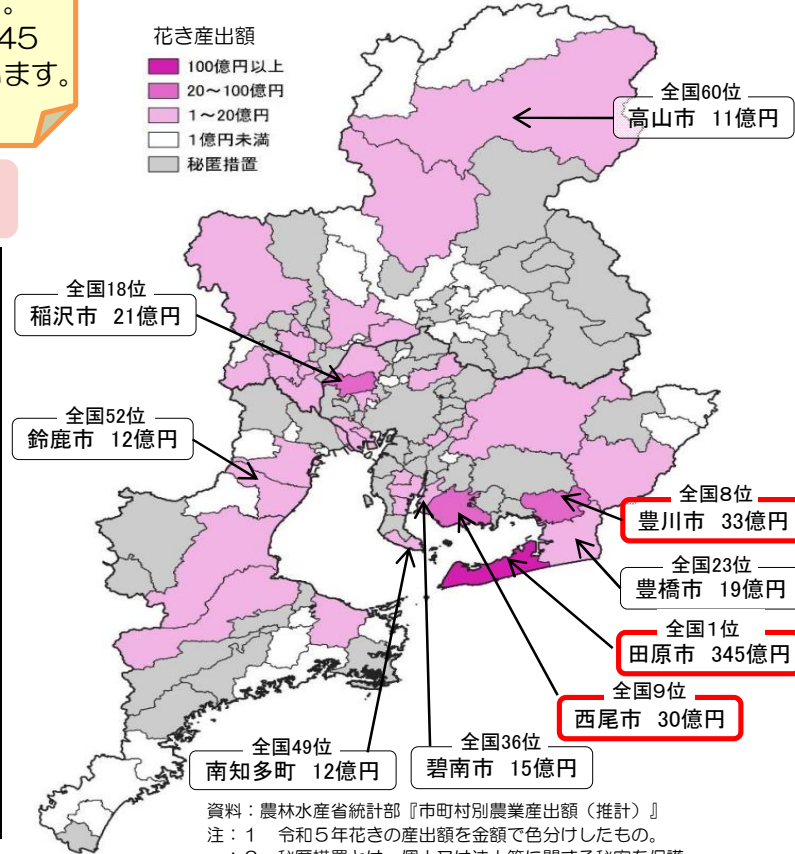


かき

～ 54年連続で日本一を誇る花きの生産地、愛知県 ～

愛知県は、令和5年の花きの産出額が563億円で昭和45年から54年連続で全国1位です。
主産地である田原市は、花きの産出額が345億円で同県の花き産出額の約6割を占めています。

東海3県の花きの市町村別産出額（令和5年）



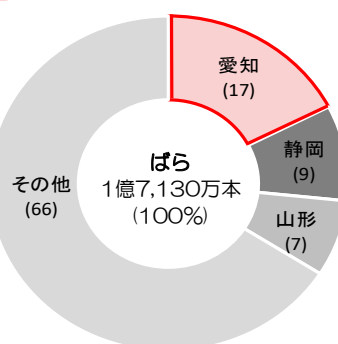
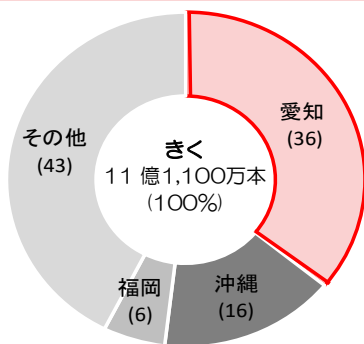
花き産出額の全国順位（令和5年）

順位	都道府県	花き産出額（億円）	全国に占める割合（％）
1 (1)	愛知	563	16
2 (2)	千葉	200	6
3 (3)	福岡	188	5
4 (4)	静岡	179	5
5 (6)	茨城	165	5
6 (5)	長野	163	5
7 (7)	埼玉	157	4
8 (9)	鹿児島	127	4
9 (10)	熊本	117	3
10 (8)	北海道	117	3
⋮			
20 (19)	岐阜	59	2
30 (31)	三重	40	1

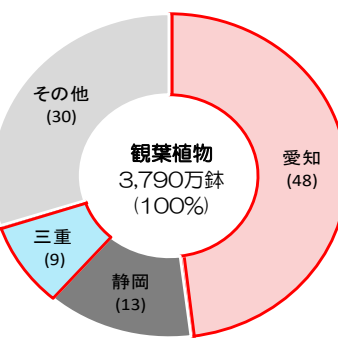
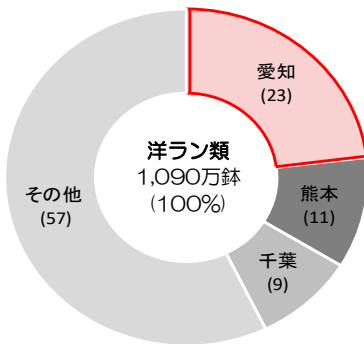
資料：農林水産省統計部『生産農業所得統計』
注：（ ）内は前年の順位です。

主な切り花類、鉢ものの類の全国出荷量割合（令和6年産）

切り花類



鉢ものの類

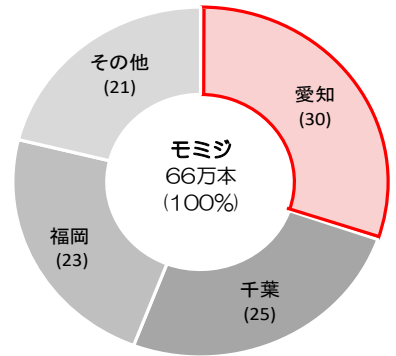
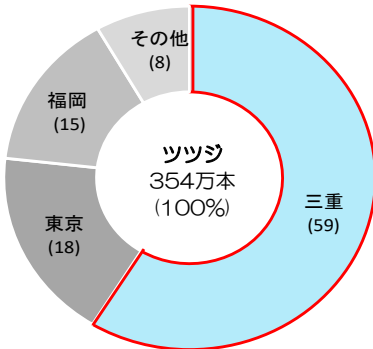


資料：農林水産省統計部『令和6年産花きの作付（収穫）面積及び出荷量』

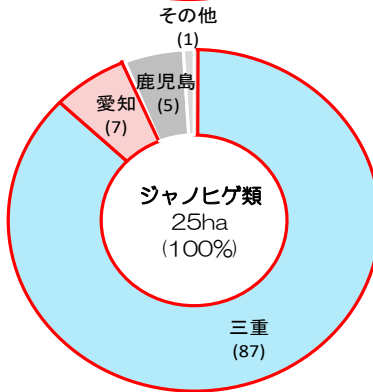
注：1 調査は全国年調査（令和元年産）における作付（収穫）面積の全国値のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県を範囲としています。
2 自家用の花き、庭園用・街路樹向けの花木類は含みません。
3 四捨五入により計が100%とならない場合があります。

主な花木類の全国出荷量割合（令和5年産）

花木類



地被植物類



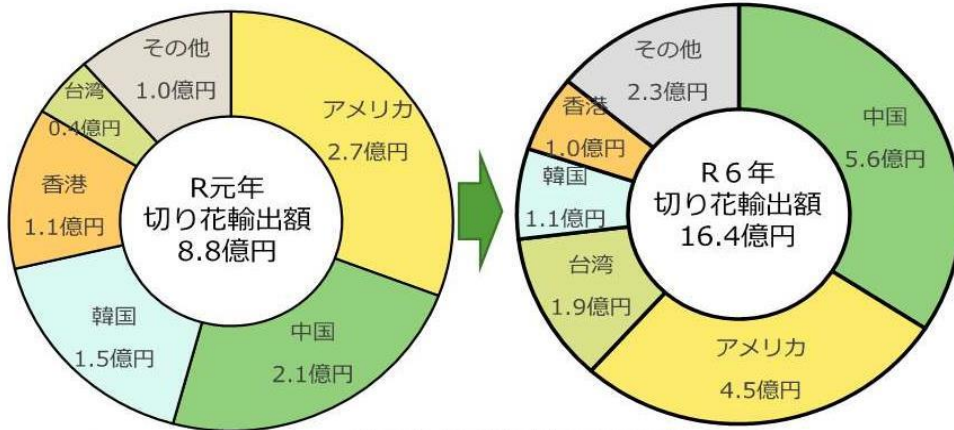
このほか、東海3県の出荷の割合が高い花木類は、サツキ（三重県が全国出荷の約7割を占める）やツゲ類（愛知県が全国出荷の約3割を占める）が挙げられ、花きでは愛知県、花木では三重県の出荷の割合が大きくなっています。

資料：農林水産省統計部『花木等生産状況調査』

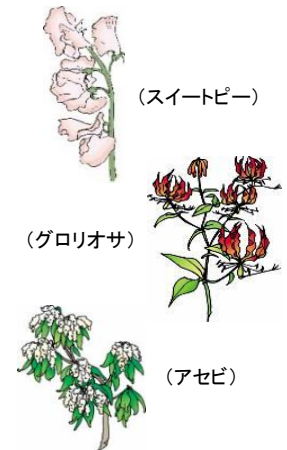
- 注：1 調査は全国年調査（令和元年産）における作付（収穫）面積の全国値のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県を範囲としています。
 2 花木類とは、新緑や紅葉、斑入り葉などの葉の美しさを目指すための植物や端正な樹形を楽しむための植物をいい、出荷量には鉢ものとして生産されたものは除きます。

切り花の輸出額の推移

<切り花の輸出額（国・地域別）の推移（令和元年・令和6年）>



切り花の輸出品目の例



令和6年の切り花の輸出額は16.4億円となり、令和元年からほぼ2倍近くの規模となりました。主な輸出先は中国とアメリカ合衆国で、輸出額全体の7割近くを占めます。主な品目はスイートピー、グロリオサなどの花のほか、中国ではアセビなどの切り枝も人気があります。愛知県ではスイートピー、グロリオサの切り花をアメリカ、中国、香港、シンガポール等に、鉢物等を中国、香港、シンガポール等に輸出した実績があります。

資料：農林水産省『花きの現状について』（令和7年10月）
 東海農政局『東海地域の農林水産物・食品の輸出入取り組み事例』

花きについてのリンク集

[花きのページ](#)（農林水産省ホームページ）



2027年国際園芸博覧会（農林水産省ホームページ）



GREEN×EXPO 2027
公式マスコットキャラクター
トウンクワンク

